



**都市整備局市営住宅管理課  
事務（社会人経験者）男性職員  
（平成31年度入庁）**

# ①はじめに～自己紹介

## 入庁まで

★出身：宮城県気仙沼市

H19.3：大学卒業（経済学部）

大学卒業後は、マスコミや国の関連機関（下水道）などに勤務。

H31.4：仙台市入庁（社会人経験者・事務）

## 入庁後の異動歴（現在入庁3年目）

◇ H31.4～現在

都市整備局市営住宅管理課

市営住宅・復興公営住宅の管理業務



## ②志望動機

### なぜ公務員？

- ・ 前職では下水道の公共事業に携わっていたので、幅広い公共事業に携わりたいと思ったから。
- ・ 普段の生活に直接関わってくる業務に携われると思ったから。

### なぜ仙台市役所？

- ・ 東北唯一の政令指定都市でスケールの大きい仕事に携わることができる。
- ・ 自分の住む街をより良くしていくために働くことができる。
- ・ 基本的に市内に根付いて仕事ができる。  
(前職は全国転勤だったので・・・)

③私の経験談を紹介！～入庁後に担当してきた業務

## 都市整備局市営住宅管理課

### 入庁後3年間で経験した主な業務

#### ★予算・決算

(入庁してすぐに決算作業が始まったため、必死に数字と戦いました。)

#### ★復興交付金

(復興公営住宅の国からの家賃補助を算定する業務で、この業務も数字との格闘です。)

#### ★システム関連

(課独自のシステムも使用しており、当課ではシステムに詳しくなると「電腦」という称号が与えられます。)

etc . . .

## ④仕事のやりがい

- ◆携わった業務が（自分も含めた）市民生活に直結する。
  - ⇒責任は重大ですが、その反面やりがいと達成感を持つことができます。
- ◆自分の業務が目に見える形で実現される。
  - ⇒自分が携わった業務が達成し、目に見える形で実現されることで自信につながります。
- ◆チャレンジし続けることができる。
  - ⇒常に仕事でチャレンジできる環境があります。
- ◆市民からの感謝。
  - ⇒仕事なので当たり前前のことをしたままでですが、市民の方から「ありがとう」と笑顔で言われたら、本当にうれしいものです。